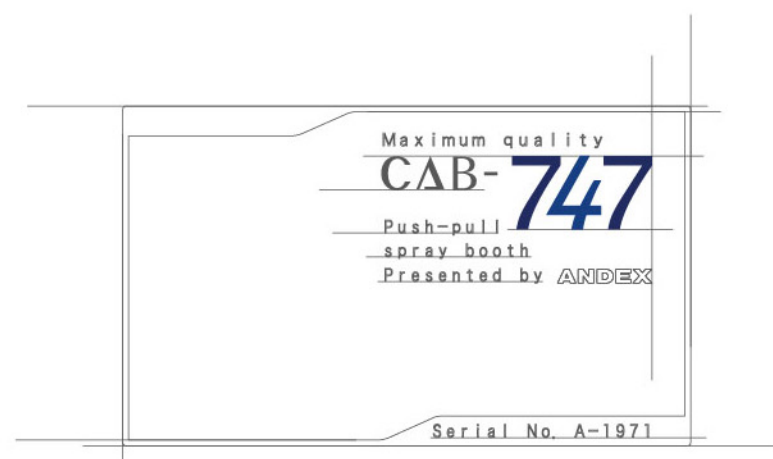


上下一様流プッシュプル型塗装・乾燥兼用ブース

CAB-747_i

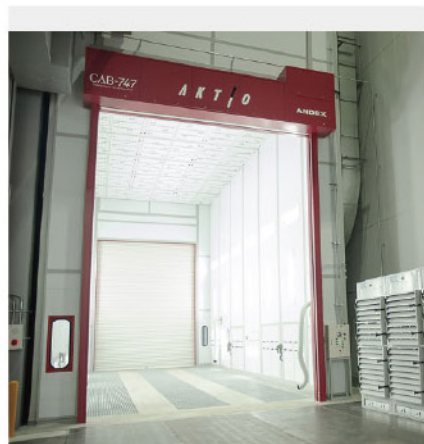
Maximum Quality Push-pull Spray Booth



上下一様流プッシュプル型塗装・乾燥兼用ブース

CAB-747i

大型ワークの塗装を、より美しく、より完璧に…



自社設計・自社製作・自社メンテナンス

大型ワークの塗装品質の向上と安全性に努めます。

塗装ブース本体は、ワークの形状や大きさ、塗装作業に必要なスペースに合わせて、お客様が希望するサイズにお応えします。

換気装置はブースサイズによる風速条件を満たすべく、風量別でラインナップされた給気装置（温風機能付）、排気装置が選択できます。

塗装品質向上に向けた機能や正確な制御システム、安全性を高めた設備は、いずれも自社設計、自社製作、自社施工で、納入された後も安心してお使いいただけます。



大型ワークに必要な塗装作業空間を提案します。

塗装に理想的な均一でやさしい風



塗装ブースが最も重要視する点は、均一な風の流れをブース内につくります。CAB-747 の給気ファンは大風量で、付属するエアダクトは抵抗を低減した設計です。圧送室には清流を促すセパレートプレートが配備され、いずれも風のバランスを考慮した構造が備わっております。また、天井部の吹出口には塗装ブース用に開発されたフィルターが装着されています。均一な風とゴミ、ブツの付着を低減します。

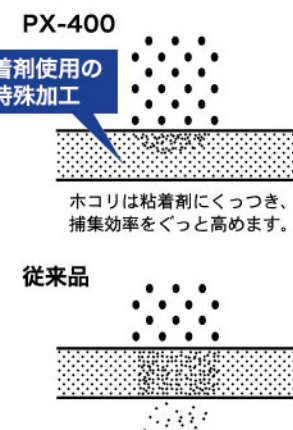


フィルターストッパー

新開発のフィルターストッパーの採用により、工具不要でフィルター交換が容易に行えます。

塗装ブース用に開発された高性能フィルター

天井フィルター（給気二次フィルター）は、アンデックスオリジナルのPX-400を採用。耐熱温度 100℃、難燃性の認定品となっていますので安心してご使用いただけます。粘着特殊加工を施した PX-400 は捕集率 98%と業界最高性能のフィルターとなっており、捕集したホコリを粘着質で落ち着かせ、微細な振動でも塗装ブースにホコリを持ち込みません。



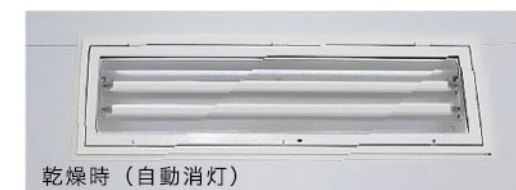
本体パネルは抜群の断熱性能

ASB パネル（アンデックス・スプレーブース・パネル）の硬質断熱材は強度と断熱性能をバランスよく兼ね備えております。また、表面は LED 照明の反射をソフトに吸収させるようにアンデックスオリジナルの塗色「アンデックスホワイト」が塗布されております。ASB パネルは不燃材として認定されています。



LED照明はお使いいただく照度に合わせて設計

照明は防爆LED器具を採用。大型ワークの塗装に必要な明るさを照度計算により器具の配列、台数でご提案します。また、塗装作業後の乾燥運転時には自動的に消灯する機能が備わっています。



気密性の高い電動重量シャッターとバーチカルドア



大型ワークの搬入、搬出口には電動重量シャッター、電動バーチカルドアのいずれかでご提案します。どちらも気密性を高めた仕様で、塗装作業の際のミスト漏れを低減します。また、バーチカルドアにおいては断熱性を保ち、乾燥作業を促進させます。

塗装・乾燥兼用ブースを実現させる新型ユニット

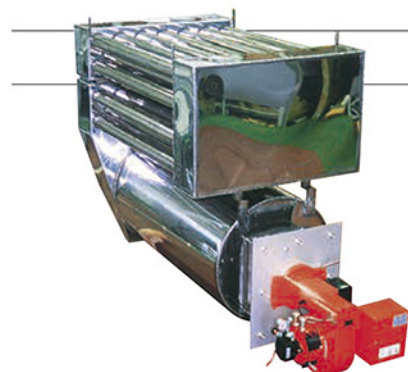
Intake Unit

ノウハウを結集した給気ユニット

ユニット内にコンパクトなファンが2台装備されています。大風量と低騒音を実現し、「塗装モード」「乾燥モード」の二役の機能を担います。ユニットの外板には断熱性に優れたASBパネルを装着、ファンも当社オリジナルです。自在性のあるユニットは大型ブースが求める最適な条件で選定できます。



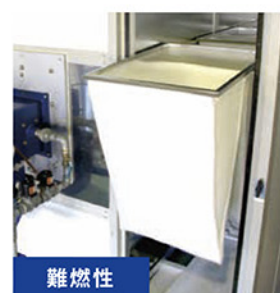
KY-09



298,000 kcal/hのハイパワーバーナー

新型の給気ユニットは298,000kcal/hのバーナーを搭載し、新開発のオリジナル熱交換器と組み合わせることで、熱風を効率的にブース内に供給します。また、アンデックス仕様のバーナーは、国産品でメンテナンスの容易さはもちろん、安全性で高い評価をいただいております。新型オリジナル熱交換器との相性も非常に良く、安定した燃焼が確保されています。

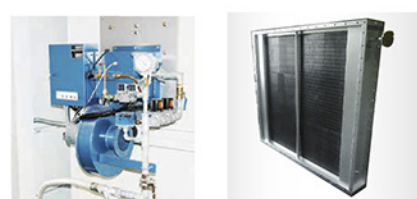
捕集面積の増えたポケットフィルター



難燃性

給気一次フィルターは捕集面積を従来型より20%増やした形状で装備しております。AD-330は、給気ユニット専用のフィルターで捕集に優れており（捕集効率90%）、ポケット形状の拡張が合わり、よりクリーンな風をつくりだします。

様々な熱源から選択可能



ガス式・蒸気・電気ヒーター・ヒートポンプから選択可能です。



HY-09

消音パネルとオリジナルファン、内圧自動制御機能を搭載したピット式のスタンダードモデルです。排気フィルターも専用で開発したAD2000を装備しています。



HY-10

高捕集型としてのラインアップです。通常の1次フィルターに加えポケット型の2次フィルターを装備しています。



HY-11

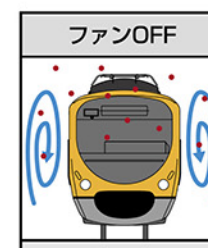
1次フィルターにロール式を採用しました。塗料ミストの高捕集に加え、フィルター交換が簡単に行えることが特長です。

内圧センサーと連動のコントロールダンパー モーターはこんなにもメリットがいっぱい

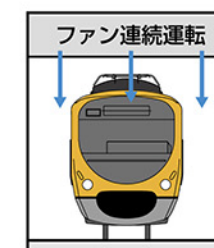
乾燥への切替がスムーズで
ゴミブツ付着の心配がありません

内圧センサーのないブース

CAB-747



塗装終了時に一旦ファンを停止させ、再度乾燥モードでファンを作動させるので、急な圧力がかかりゴミブツ発生 of 心配があります。

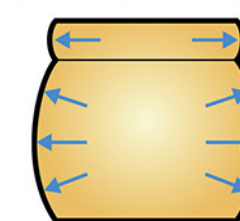


塗装終了時にファンを止めることなくブース内圧を一定に保ちながら自動的に乾燥モードに移ります。

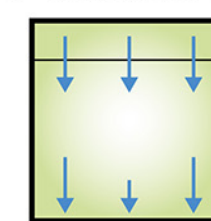
ブース内圧は常に一定に保たれます

排気フィルターが目詰まりした時、内圧センサー付ダンパーが無いと内圧が上がってしまいます。

目詰まりしても、コントロールモーター付きダンパーが動きブースの内圧は常に一定です。



内圧センサーのないブース



CAB-747

乾燥終了後自動的にアフターページ

タイマーアップで乾燥終了と同時に、給排気ダンパーがゆっくりと動き、自動的に塗装モードに切り替わります。大風量で室内や車を冷却し、次の工程へスムーズに移ることができます。



コントロールダンパーモーター

給・排気ユニット共通仕様

給・排気ファンは強力なシロッコファンを搭載

従来タイプよりファン静圧（抵抗に負けない力）を重視し、給・排気ユニットの形状に合わせ新型ファンを開発しました。風量、静圧ともに、性能を最大限に引き出した高性能ファン。



パワーと省エネの給・排気モーター

従来採用していたIE1（標準効率）モーターから、IE3（プレミアム効率）モーターに変更。トップランナー制度に対応し、省エネをはかっています。



コントロールパネル

制御盤



- ご要望に応じたカスタムオーダー
- 安心安全を考慮したシステムをご提案
- シンプルな仕様から制御性の高いものまで、様々なニーズにお応えします。
- 塗装ブースメーカーならではの作業工程、特性を熟知した制御機器の選定や、実績からなる安全性を高めた設計、操作性に富んだシステムをご提案します。また、打合せにより、ご希望される FA 機器の組み込みも可能です。
- 設備に搭載する機器、装置、制御システムすべてが自社設計のですので、納入後のメンテナンスも安心してお任せいただけます。

各種オプション

自社設計、開発、製造ならではの自在性に富んだご提案で、工場レイアウト、塗装行程、周辺環境を考慮した、最適な製品をお届けします。



4 枚大扉



バッチカルドア



オーバースライダードア



塗装、乾燥ランプ



ビット内リフター



ユニット架台式

※オプション画像には、別機種でのオプション取付写真も含まれています。

その他のオプション

- ガス濃度検知器
- 非常灯
- 乾燥終了チャイム
- 高床式
- 照明増設
- 防爆仕様
- 天井面照明
- 採光窓
- パニックドア

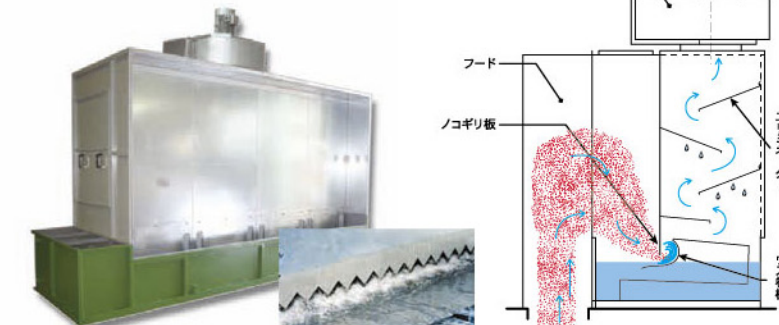
塗装ブース用空調給気装置

水溶性塗料の塗装・乾燥などに対応した、空調付き給気装置の実績も多数あります。ご相談ください。

環境対策型 排気ユニット各種

水洗式ボルテックス排気ユニット

標準タイプの乾式ユニットに比べ、捕集効率が高く、屋外への塗料ミスの排出を低減します。



※くわしくは、ボルテックスブースのカタログをご覧ください

活性炭排気ユニット

活性炭は塗装排気空気の中を含むトルエン、キシレンなどの有害物質を吸着し、臭いをとるだけでなく、クリーンな空気に変えて排出します。



活性炭

消臭スプレー装置

塗装排気中の空気の臭いを消臭液を噴霧して、悪臭のもとを分解し、臭気を無臭物質に変えます。

※くわしくは、NS-200、HY-04Nのカタログをご覧ください



仕様

CAB-747i 仕様

仕様

型 式	CAB-747V	温風装置	タイプ	ガンタイプバーナー (298,000kcal/h) 熱交換器式
方 式	プッシュプル型換気装置		燃料	ガス (LPG or 都市ガス)
本体寸法 (室内有効)	16,000 (L) × 5,500 (W) × 5,020 (H)		燃料消費量	LPG (最大 24.8m³/h) 都市ガス (最大 49.6m³/h) ※2式分参考値
本体寸法 (外寸法)	16,080 (L) × 5,580 (W) × 5,995 (H)		ブロアモーター	ターボファン 三相 200V 0.4kW / 式
正面出入口	電動重量シャッター 4,000 (W) × 4,200 (H) 0.25kW		制御方式	ON-OFF制御 or 比例制御
作業用小扉	正面 1ヶ所		機能	温風塗装モード 乾燥モード
	側面 1ヶ所	排気ユニット	型式	HY-09 型 (重量 約 800kg) × 2 式
照明	防爆LED照明		ファン・モーター	シングルシロッコファン × 2 台・三相 200V 11kW × 2 台 / 式
	40 形 48 台 合計 1,824W		風量	660m³/min × 2
本体主要パネル	ASBパネル (断熱パネル) 35mm厚 不燃認定品	制御盤	機能	塗装 ↔ 乾燥 ↔ アフターバージ
給気一次フィルター	AD-330 (ポケット) 4 枚 / 式		安全装置	各モード切替及びモード内 内圧自動制御
給気二次 (天井) フィルター	PX-400 56 枚			感震器・内圧異常・アフターバージ・サーマルトリップ
排気フィルター	AD-2000 10 枚 / 式			バーナー安全装置 (失火警報・ガス圧低下・風圧低下・高温異常)
グレーチング	501W × 1090L × 65H 60 枚	電気容量	三相 200V	89.1kW
ビット風向板	スライド調整固定式		単相 200V	1.82kW
給気ユニット	型式 KY-09 型 (重量 約 2,400kg) × 2 式	オプション		エアーカーブラ・エアシャワー
	ファン・モーター シングルシロッコファン × 2 台・三相 200V 11kW × 2 台 / 式			後面シャッター追加 (通り抜け仕様)・作業用小扉追加
	風量 660m³/min × 2			防爆コンセント (100V・200V)

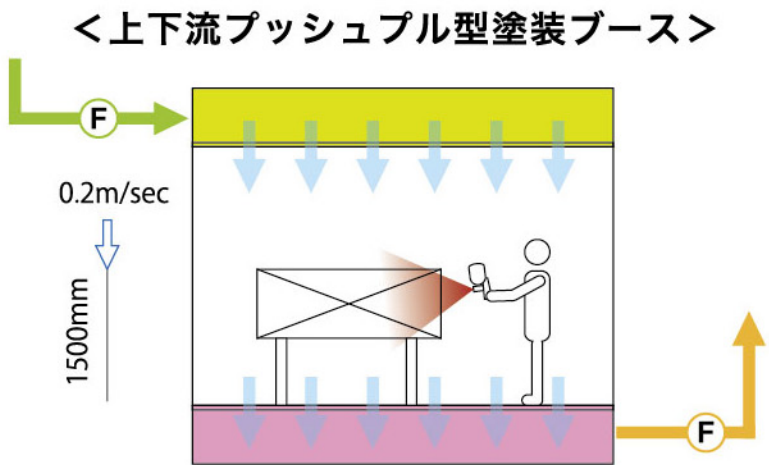
※仕様は改良のため、予告なく変更する事があります。

塗料の自然発火にご注意ください!!

自然発火する恐れのある塗料 (フタル酸やアルキド系塗料など) は、塗料ミストがフィルターに付着し堆積することで火災の危険性が高まりますので使用しないでください。

塗装に関する法令

有機溶剤作業を行う場合は、「局所排気装置又は、プッシュプル型換気装置を設けなければならない」
(有機溶剤中毒予防規則 第2章 第5条)



プッシュプル換気装置を導入する事でワーク（被塗物）の大きさ作業位置等に関係なく予防規則に適合します。

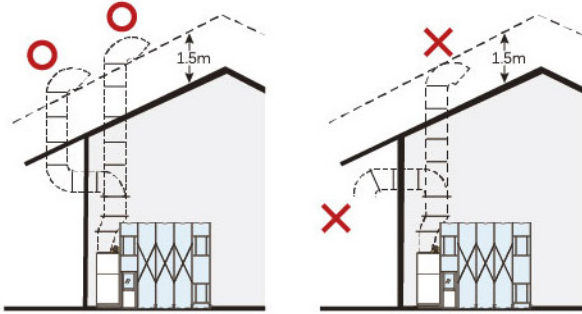
注意事項

排気ダクト施工計画時の注意

排気ダクトは以下の位置に設置してください。

- 労働安全衛生法により、排気口の位置が定められています。
排気口の下面が、屋根より1.5m以上の高さで、直接外気に向かって開放するように施工してください。
- 排気ダクトは圧力損失を少なくする為、曲がり箇所をできるだけ少なくし無理のない形状のダクトレイアウトで施工してください。

(注) 排気ダクトの圧力損失が大きく、標準のファンでは対応できない場合があります。弊社営業スタッフにご相談ください。



(設置の届出)

局所排気装置、プッシュプル型換気装置を設置する場合、その計画を工事開始日の30日前までに、労働基準監督署に届出が必要です。
当社では、手続きに必要な書類作成のお手伝いをしております。

その他の関連法令

- 大気汚染防止法 ■ 水質汚濁防止法 ■ 廃棄物処理法 ■ 騒音規制法 ■ 消防関係法令 ■ 労働安全衛生法

有害物質が含まれる水を処理する場合や、装置の使用状況、各地域の条例により、上記法令に該当する場合があります。
所轄の役所もしくは保健所にてご確認ください。

- 官公庁への事前折衝相談同行いたします。
- 官公庁への届出書類作成も弊社でおこないます。

ライブファクトリー＜実機体験型展示場＞



アンデックス・ライブファクトリーは、
見学だけでなく、温度・湿度などの塗装条件を変更しながら
実機にて塗装実験が可能な施設です。
導入前の事前打合せ時に是非ともお越しください。

- 空調（冷暖房・除湿、加湿）
- 省エネルギー（熱・風の制御）
- 環境・安全（電化・VOC対策）等の実験が可能

お客様に納得頂いた設備を導入いただくための施設です。

信頼と責任あるメンテナンス体制

塗装設備にはメンテナンスが必要です。
お客様が安全に効率良く塗装設備を使って頂けるよう
自社内でメンテナンス体制を整えました。
塗装設備のメンテナンスに精通した社員達が、
お客様の塗装設備をいつも見守っています。



お客様のより身近なところでプロの
技術スタッフがバックアップします。

- ◆ 本社＜広島県尾道市＞
- ◆ 東京営業所
- ◆ 関東テクニカルセンター
- ◆ 大阪営業所
- ◆ 名古屋営業所
- ◆ 岐阜テクニカルセンター
- ◆ 福岡営業所

